

2021年度第1四半期 決算ハイライト



2021年8月2日

連結P/L

(億円)	20年1Q	21年1Q	増減
1 業務粗利益 (信託勘定償却前) ^{*1}	10,608	① 9,571	▲ 1,036
2 資金利益	4,690	4,969	278
3 信託報酬+役員取引等利益 ^{*1}	3,126	3,653	526
4 特定取引利益+その他業務利益	2,790	948	▲ 1,842
5 うち国債等債券関係損益	1,659	387	▲ 1,271
6 営業費 (▲) ^{*1}	6,617	② 6,736	119
7 業務純益	3,991	2,834	▲ 1,156
8 与信関係費用総額	▲ 1,450	③ ▲ 51	1,399
9 株式等関係損益	60	660	600
10 株式等売却損益	94	692	597
11 株式等償却	▲ 34	▲ 31	3
12 持分法による投資損益	566	1,194	628
13 その他の臨時損益	▲ 389	▲ 35	354
14 経常利益	2,777	4,603	1,825
15 特別損益	▲ 139	364	503
16 法人税等合計	▲ 628	▲ 937	▲ 308
17 親会社株主四半期純利益	1,834	④ 3,830	1,995
18 1株当たり利益 (円)	14.29	29.84	15.55
(ご参考)			
19 ROE (MUFG定義)	5.39%	10.85%	5.45%
20 経費率	62.3%	② 70.3%	8.0%

*1 21年1Qよりクレジットカード関連費用等を、営業費から役員取引等費用へ組替え。遡及適用による20年1Q影響額は、170億円

*2 為替影響額は約+190億円 (概算値)

* 本資料における計数・表記の定義は最終ページに掲載

① 業務粗利益

- 資金利益は、海外や国内大企業向け貸出の利ざや改善に加え、外貨投信解約益により増収
- 信託報酬+役員取引等利益は、国内資産運用ビジネスやFSIの手数料収益等により増収
- 前年の国債等債券関係損益が剥落し、業務粗利益は前年同期比1,036億円の減収

② 営業費・経費率

- 業務粗利益の減少により経費率は70.3%に上昇するも、為替影響^{*2}除きでは営業費は減少

③ 与信関係費用総額

- ポートフォリオの改善や米国の経済環境改善に伴う引当金の戻り等により、与信関係費用は大幅に縮小

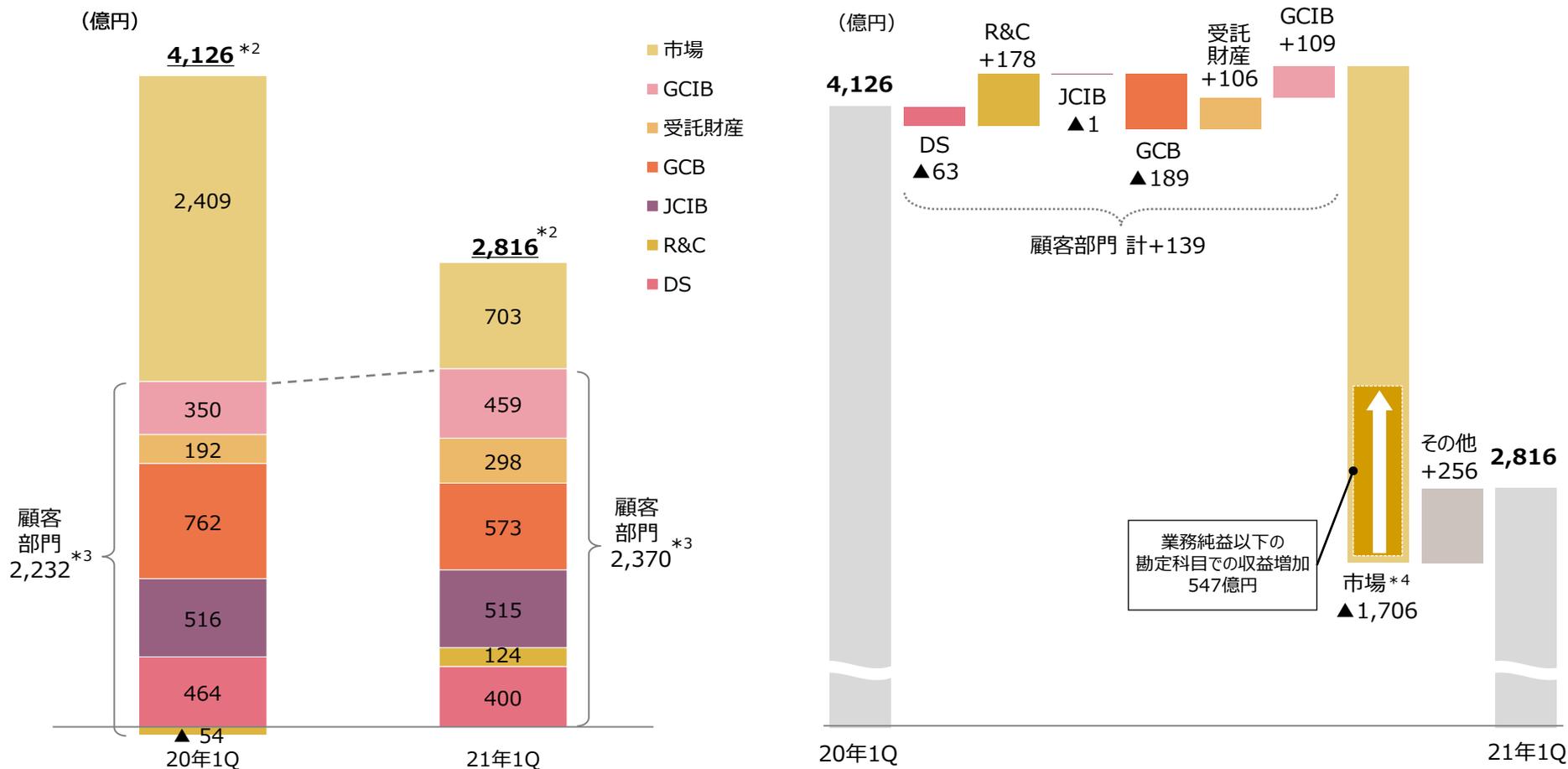
④ 親会社株主四半期純利益

- 株式等関係損益は、堅調な株式市場を背景に前年同期比600億円の増加。持分法による投資損益は、モルガン・スタンレーの増益により、前年同期比628億円増加し、親会社株主四半期純利益は、前年同期比1,995億円増益の3,830億円

事業本部別業績①

【連結】

事業本部別営業純益*1



*1 社内管理上の連結業務純益 *2 本部・その他（20年1Q ▲514、21年1Q ▲257）を含む

*3 営業純益合計に顧客部門営業純益の占める割合は20年1Qで54%、21年1Qで84%。

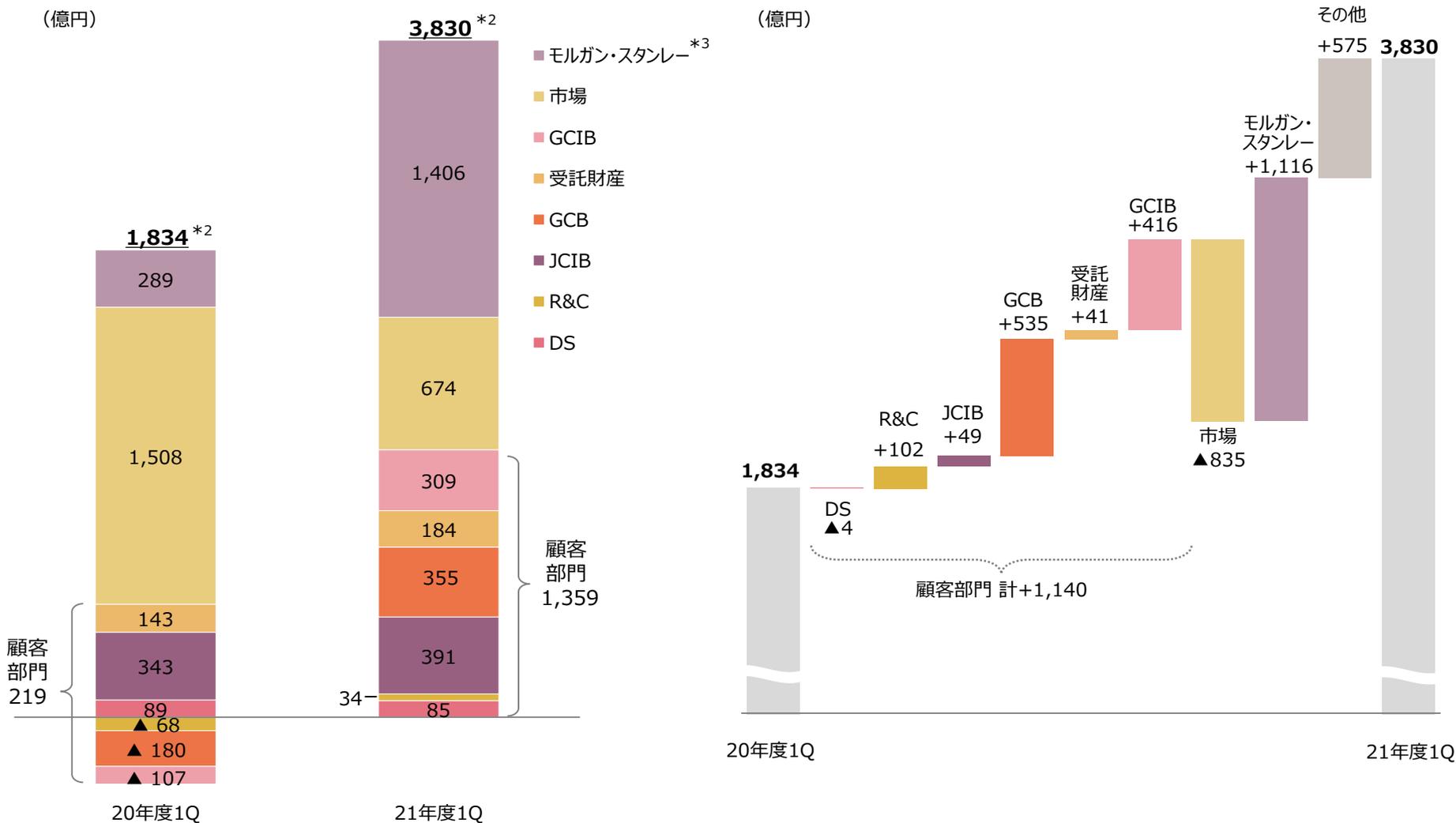
海外対顧収益比率（GCIB+GCB）÷顧客部門営業純益は20年1Qで50%、21年1Qで44%

*4 市場事業本部は株式関連損益などの業務純益以下の勘定科目も含めて運営。これらの勘定科目による影響は前年比+547億円

事業本部別業績②

【連結】

事業本部別当期純利益*1



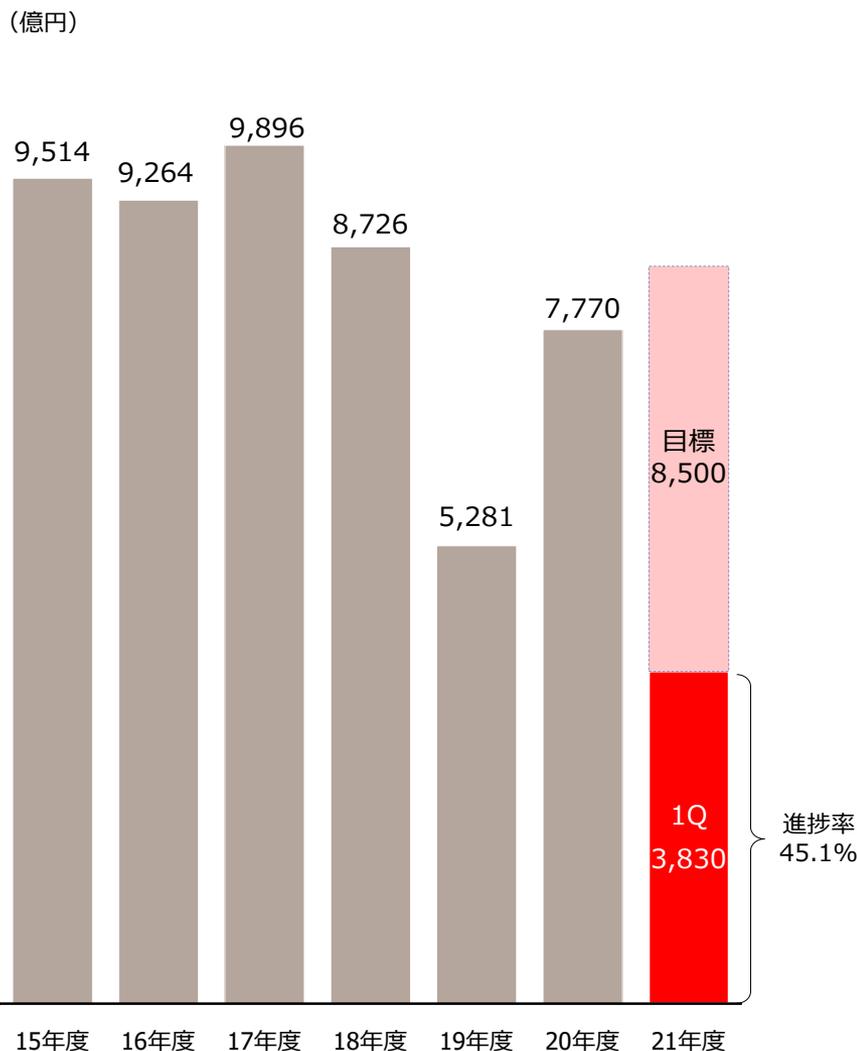
*1 事業本部計数は社内管理上の当期純利益（速報値）。現地通貨ベース *2 その他（20年1Q ▲183億円、21年1Q 392億円）を含む

*3 持分変動益（20年1Q ▲165億円、21年1Q 368億円）を含む

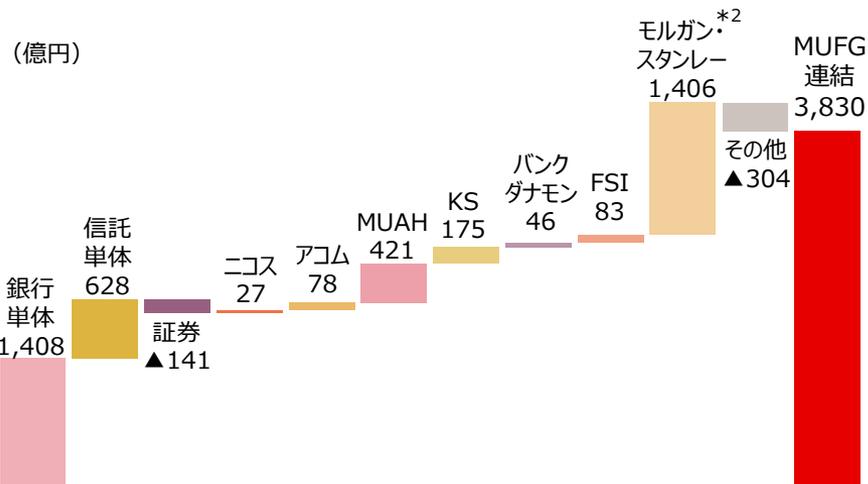
21年度業績目標進捗率と業態別内訳

【連結】

親会社株主純利益の推移



親会社株主四半期純利益内訳*1



MUFGの事業ポートフォリオ

ビジネス	日本	海外
銀行 (大企業取引)	三菱UFJ銀行	
証券	三菱UFJモルガン・スタンレー証券 モルガン・スタンレーMUFG証券	MUFG Securities モルガン・スタンレー <i>戦略的提携</i>
銀行 (リテール・コマース)	三菱UFJ銀行	MUAH、KS、 バンクダナモン (パートナーバンク)
カード・CF*3	ニコス、アコム	
AM*4・IS*5	三菱UFJ信託銀行	FSI、MUFG Investor Services

…MUFGならではのポートフォリオ

*1 持分比率勘案後の実績

*2 持分変動益368億円を含む

*3 コンシューマーファイナンス

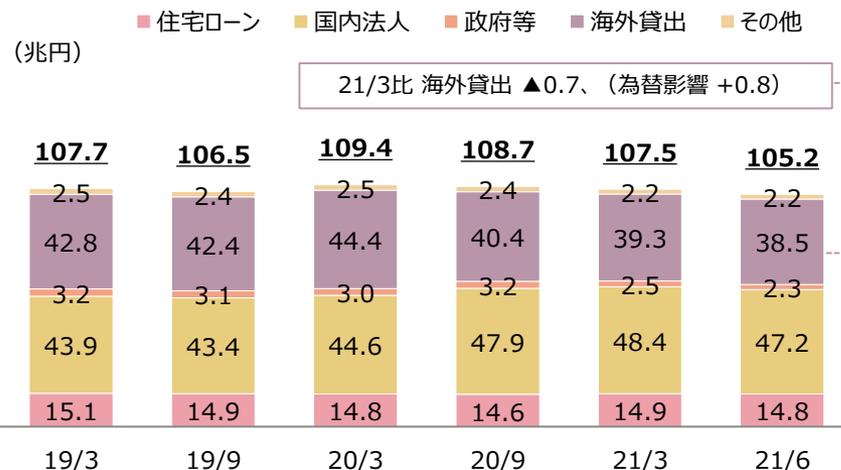
*4 アセットマネジメント

*5 資産管理

連結B/S

(億円)	21年6月末	21年3月末比
1 資産の部合計	3,620,611	25,876
2 貸出金（銀行勘定+信託勘定）	1,052,722	▲23,242
3 貸出金（銀行勘定）	1,048,346	▲23,484
4 うち住宅ローン ^{*1}	148,702	▲1,133
5 うち国内法人貸出 ^{*1*2}	472,124	▲11,915
6 うち海外貸出 ^{*3}	385,591	▲7,857
7 有価証券（銀行勘定）	797,309	26,088
8 うち国内株式	59,910	▲156
9 うち国債	339,090	4,638
10 うち外国債券	239,518	19,584
11 負債の部合計	3,437,578	20,006
12 預金	2,138,515	23,303
13 うち個人預金（国内店） ^{*4}	861,270	12,784
14 うち法人等預金 ^{*4}	791,412	▲6,193
15 うち海外店その他子会社等預金	485,832	16,712
16 純資産の部合計	183,032	5,870
17 金融再生法開示債権 ^{*1}	8,084	▲498
18 開示債権比率 ^{*1}	0.83%	▲0.02%
19 その他有価証券評価損益	37,323	▲175

貸出金推移（末残）



預金推移（末残）



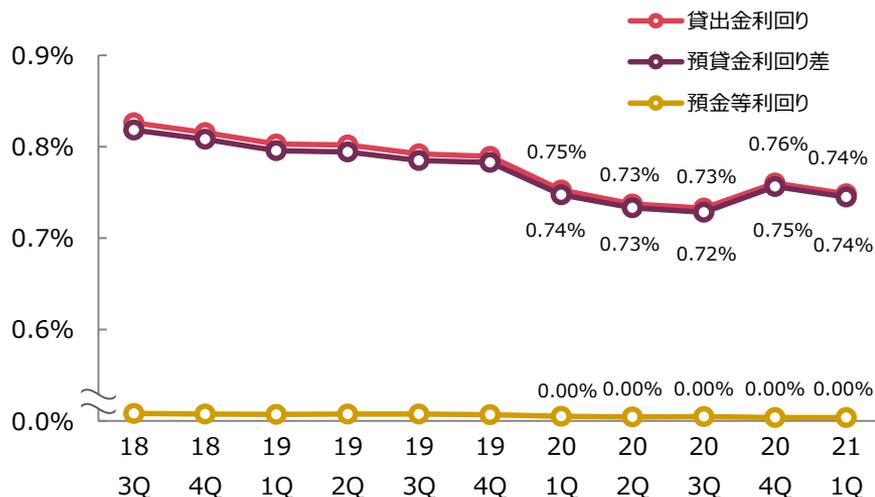
*1 2行合算+信託勘定 *2 政府等向け貸出除く、外貨建貸出を含む（除く為替影響：21年3月末比 ▲1.3兆円）

*3 海外支店+MUAH+KS+バンクダナモン+MUFGバンク（中国）+MUFGバンク（マレーシア）+MUFGバンク（ヨーロッパ） *4 2行合算

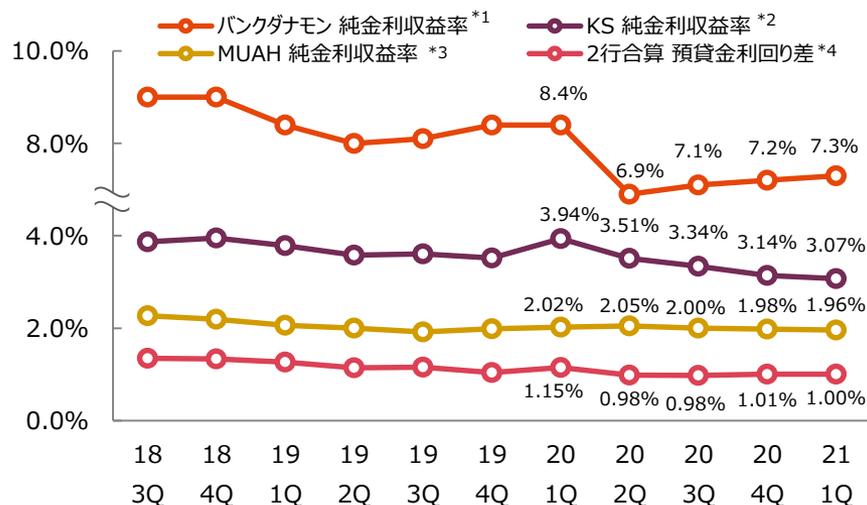
預貸金利回り等の推移

【2行合算、MUAH、KS、バンクダナモン】

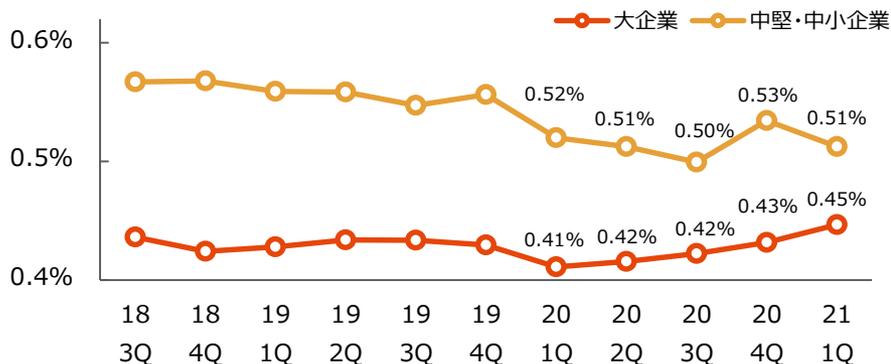
国内預貸金利回りの推移（政府等向け貸出除き）



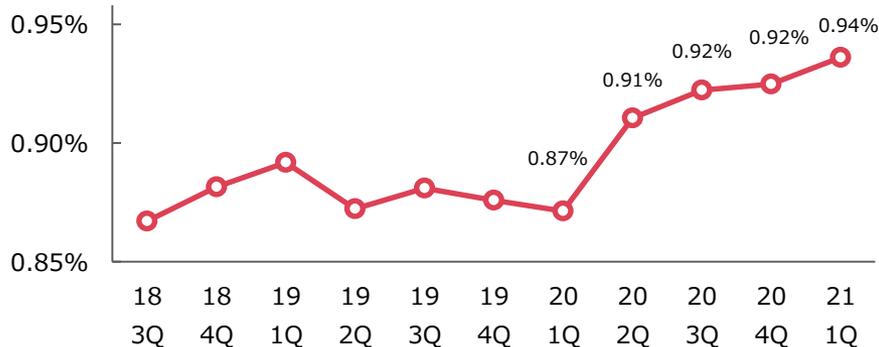
海外利回り等の推移



国内法人貸出利ざや（政府等向け貸出除き） *4 *5



海外貸出利ざや *4



*1 インドネシア会計基準に基づくバンクダナモンの決算報告書における財務情報。21年度1Qより算出方法を変更。変更前の純金利収益率は7.0%

*2 タイ会計基準（2020年1月1日よりIFRS 9を適用開始）に基づくKSの決算報告書における財務情報

*3 米国会計基準に基づくMUAHのForm 10-K・Form 10-Qにおける財務情報 *4 社内管理上の計数。2行合算 *5 外貨建貸出含む

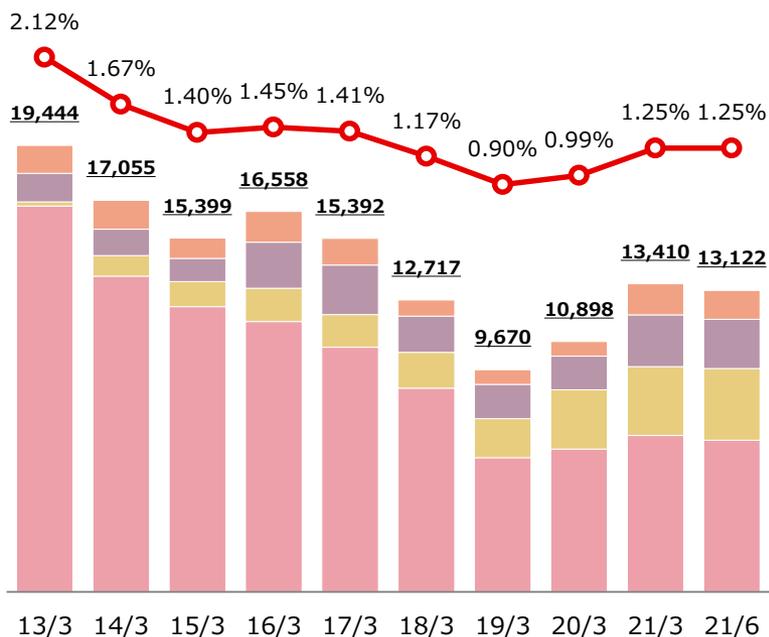
貸出資産の状況

【連結】

リスク管理債権合計*1

(億円)

○ リスク管理債権比率 *2

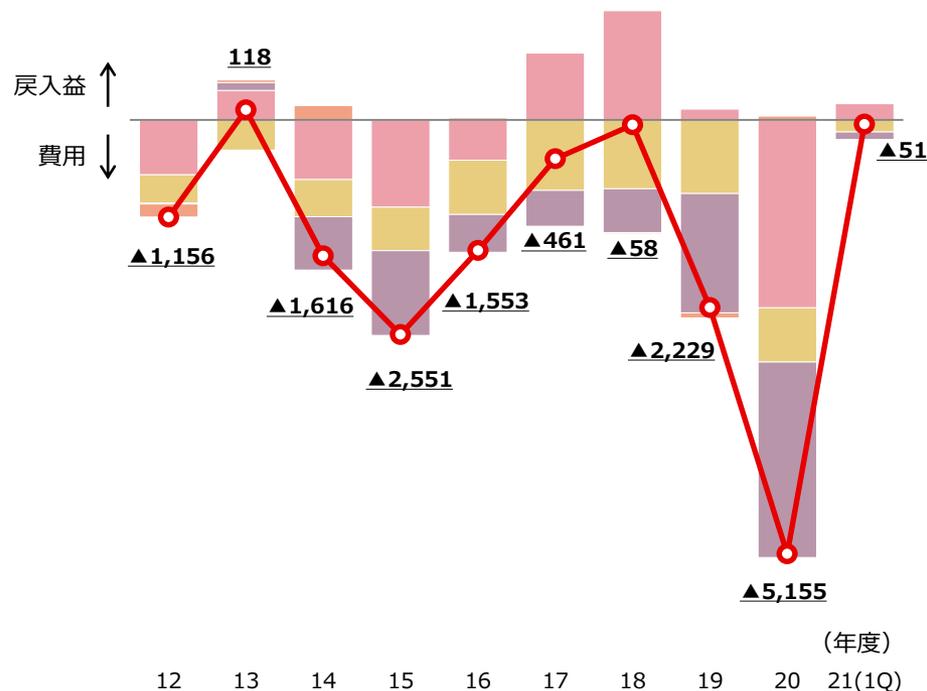


[内訳]

	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	21/6
EMEA	1,220	1,263	882	1,339	1,160	713	640	637	1,347	1,260
米州	1,250	1,149	1,007	1,994	2,160	1,575	1,482	1,455	2,247	2,132
アジア	170	890	1,088	1,453	1,423	1,558	1,703	2,591	3,005	3,126
国内	16,803	13,752	12,420	11,771	10,647	8,870	5,843	6,213	6,809	6,603

与信関係費用総額

(億円)



[内訳]

	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21(1Q)
2行合算	▲653	351	▲711	▲1,037	▲479	795	1,298	126	▲2,232	191
CF*3	▲337	▲357	▲441	▲516	▲645	▲836	▲817	▲876	▲644	▲144
海外*4	▲8	92	▲632	▲1,008	▲450	▲427	▲523	▲1,416	▲2,323	▲91
その他*5	▲156	32	169	10	21	8	▲15	▲62	45	▲6

*1 銀行法に基づくリスク管理債権、地域は債務者の所在地による区分 *2 リスク管理債権合計÷貸出金残高（銀行勘定、未残） *3 ニコスとアコム連結ベース合算

*4 銀行および信託の海外連結子会社の合算 *5 その他子会社および連結調整等

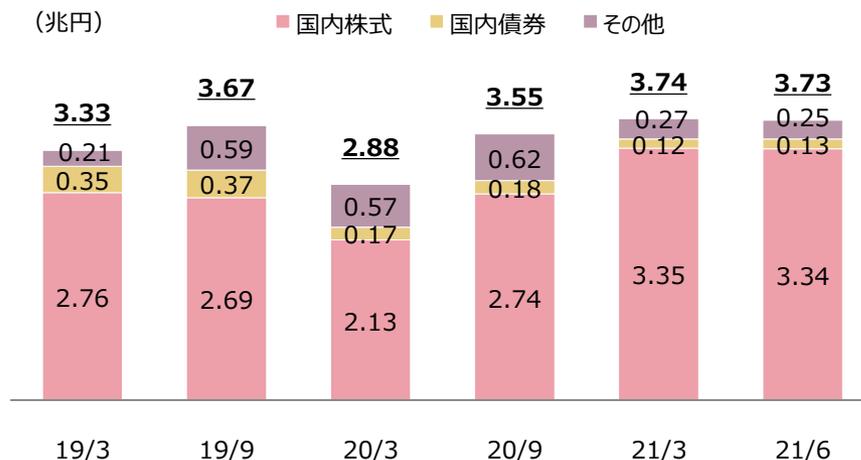
保有有価証券の状況

【連結・2行合算】

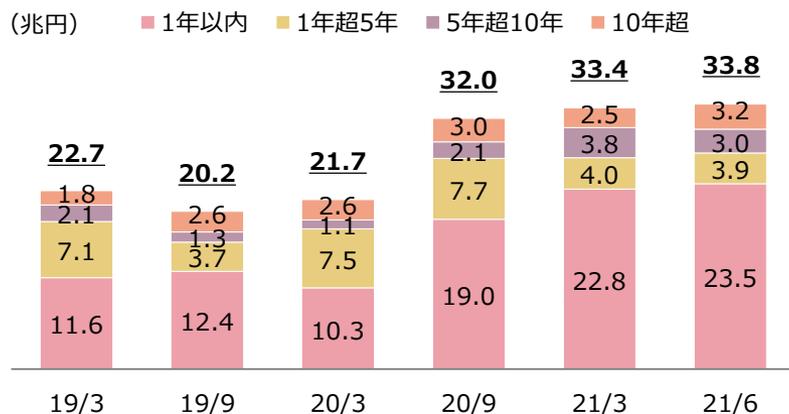
その他有価証券（時価あり）の内訳

(億円)	21年6月末残高		評価損益	
		21/3末比		21/3末比
1 合計	758,594	▲19,674	37,323	▲175
2 国内株式	51,900	▲263	33,451	▲53
3 国内債券	414,137	8,615	1,340	114
4 うち国債	328,086	4,639	882	12
5 その他	292,555	11,322	2,531	▲236
6 うち外国株式	1,180	320	512	301
7 うち外国債券	230,509	18,142	875	▲154
8 その他	60,865	▲7,140	1,143	▲383

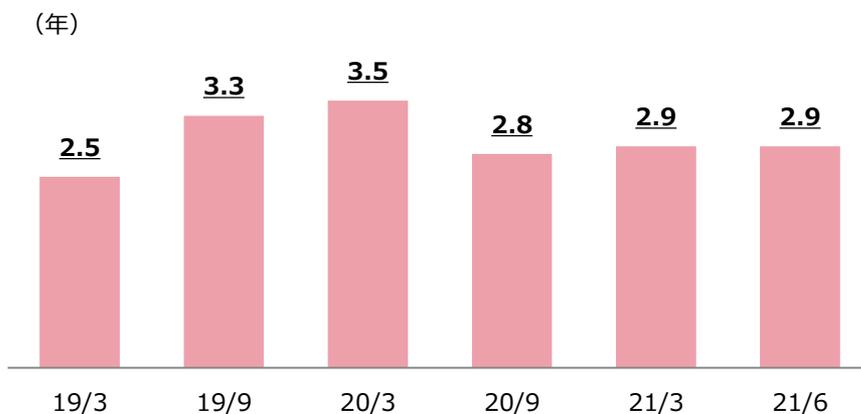
その他有価証券評価損益の推移



国債の残存期間別残高（2行合算）*1



デュレーション（国債のみ・2行合算）*2



*1 その他有価証券および満期保有目的の国債 *2 その他有価証券

ディスクレーム

本資料には、当社又は当社グループの業績、財政状態その他経営全般に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。

かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記載されています。また、将来の予想、見通し、目標、計画等を策定するためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし前提（仮定）は、その性質上、将来その通りに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離する可能性があります。

そのような事態の原因となりうる不確実性やリスクの要因は多数あります。その内、現時点において想定しうる主な事項については、決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、Annual Reportをはじめとした当社の公表済みの各種資料の最新のものをご参照ください。

本資料における計数・表記の定義

- 親会社株主四半期純利益 : 親会社株主に帰属する四半期純利益
- ROE (MUFG定義) :
$$\frac{\text{親会社株主四半期純利益} \times 4}{\{ (\text{期首株主資本合計} + \text{期首為替換算調整勘定}) + (\text{期末株主資本合計} + \text{期末為替換算調整勘定}) \}} \div 2$$
- 与信関係費用総額 : 与信関係費用 (信託勘定) + 一般貸倒引当金繰入額 + 与信関係費用 (臨時損益) + 貸倒引当金戻入益 + 偶発損失引当金戻入益 (与信関連) + 償却債権取立益
- 連結 : 三菱UFJフィナンシャル・グループ (連結)
- 2行合算 : 三菱UFJ銀行 (単体) と三菱UFJ信託銀行 (単体) の単純合算
- DS : デジタルサービス事業本部
- R&C : 法人・リテール事業本部
- JCIB : コーポレートバンキング事業本部
- GCB : グローバルコマーシャルバンキング事業本部
- 受財 : 受託財産事業本部
- GCIB : グローバルCIB事業本部
- 市場 : 市場事業本部
- 銀行 : 三菱UFJ銀行
- 信託 : 三菱UFJ信託銀行
- 証券 : 三菱UFJ証券ホールディングス
- ニコス : 三菱UFJニコス
- MUAH : 米州MUFGホールディングス
- KS : クルンシィ (アユタヤ銀行)
- FSI : First Sentier Investors